



2020年8月4日

各 位

会社名 株式会社 デイトナ  
 代表者 代表取締役社長 織田哲司  
 (証券コード 7228、東証 JASDAQ)  
 問合せ先 取締役管理部長 杉村靖彦  
 (TEL 0538-84-2200)

## 2020年12月期 第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年2月13日に公表しました2020年12月期第2四半期累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 第2四半期業績予想の修正について

2020年12月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,228	254	268	180	76.94
今回修正予想(B)	4,318	381	384	248	105.98
増減額(B-A)	90	126	116	68	—
増減率(%)	2.1	49.5	43.5	37.7	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	4,153	308	313	201	86.16

2020年12月期 第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,492	189	132	56.56
今回修正予想(B)	2,583	317	212	90.74
増減額(B-A)	91	128	80	—
増減率(%)	3.7	67.7	60.4	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2019年12月期第2四半期)	2,431	231	160	68.32

## 2. 主な修正理由

新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛要請や企業等の営業自粛要請により、当社グループにおいても4月は大幅な売上減少となりました。しかしながら、生活様式の見直しや政府の特別定額給付金等による経済施策、また、いわゆる「3密」を回避できる趣味としてのバイクライフや通勤手段としてのバイクの活用、それに伴うバイクメンテナンスニーズが高まった結果、6月までに4月の売上減少をカバーしたことで、第2四半期累計期間では、ほぼ当初予想通りの売上高を達成いたしました。

加えて、販売費及び一般管理費については、3月に予定していたモーターサイクルショー等の各種イベントの中止や国内・海外出張の自粛により、広告宣伝費、旅費交通費などの経費が大幅に減少しました。

結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回公表した当期第2四半期累計期間業績予想を上回る見込みとなりました。

2020年12月期の通期業績予想につきましては、2020年2月13日に公表いたしました決算短信の業績予想から変更ありません。新型コロナウイルス感染症拡大による影響は、現在のところ軽微であります。第3四半期以降の状況は不透明であるため、今後の動向及び影響につきましては継続して注視し、必要に応じて業績予想の修正を検討してまいります。

※本資料には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。

また、当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

以上